

戸田中央メディカルケアグループ旗
第 17 回 HAKUBA CUP 大学女子ソフトボール 2025 大会要項

1. 主 催 白馬カップ大学女子ソフトボール大会実行委員会
2. 後 援 白馬村、白馬村教育委員会、白馬村スポーツ協会、白馬商工会、
白馬村観光局、(一社) 全日本大学ソフトボール連盟、信濃毎日新聞社、
大糸タイムス社、NPO 法人ソフトボール・ドリーム
3. 協 力 白馬村壮年ソフトボール連盟
4. 主 管 長野県ソフトボール協会中信支部、同白馬地区会
5. 特別協賛 戸田中央メディカルケアグループ
6. 運営協賛 ミズノ株式会社、オーブス株式会社、J A 大北、全農長野、松本大学
7. 会 期 2025 年 8 月 19 日 (火) ～21 日 (木)
8. 会 場 白馬村北部 G、白馬村南部 G、切久保第二 G
9. 参加資格 2025 年度 (一社) 全日本大学ソフトボール連盟及び、(公財)日本ソフトボ
ール協会に各支部 (地区) を通して加盟登録した大学女子チーム
10. 参加校数 大学女子 18 チーム予定
11. 出場資格 (1) チーム編成は、次の通りとする。
監督 1 名、コーチ 2 名、スコアラー 1 名とし、監督、コーチ、スコアラー
が選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。30 名以上選手登
録する場合もベンチ入りは 25 名以内とし、試合毎に入れ替えてもよい。
なお、協議の上、2 チームでの参加を認めることもある。
(2) 本大会申込み以後、メンバー変更をする場合は監督会議において、メ
ンバー変更用紙(様式自由)を配布する。(50 部用意)
※トレーナー 1 名、通訳 1 名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入り
を認める。
※スコアラーは公式記録員の有資格者であること。
※監督・コーチの中に次の①～②のいずれかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合は、チーム内に有資格者 (監督
代行になり得る者) がいなければならない。
①ソフトボールコーチ 1 ～ 4
②スタートコーチ (①②は資格証または受講票を携行)
12. 申込方法 次の申込関係書類をそれぞれ以下の宛先に 6 月 30 日 (月) までに送付す
る。
①「第 17 回 HAKUBA CUP 大学女子ソフトボール 2025 大会参加申込
書 (事務局用)」を大会本部 (江成宛) へメール送信すること。
②30 名以内の場合は学連から配布された「2025 学連登録票 【印刷用】

東西・全日本インカレ申込書」

31名以上の場合は「第17回 白馬カップ選手名簿」に書き込む

⇒ Excelのまま、3ページにある松本大学・岩間先生宛へメール送信すること。

13. 参加料 1チーム ￥25,000円 <銀行口座振込み>
金融機関名…松本信用金庫白馬支店 口座番号(普通)…No.0111739
口座名義…白馬カップ大会実行委員会
※必ず6月30日(月)までにチーム名で振込むこと。なお、振込み手数料はチーム負担でお願いします。
14. 審判員・記録員・競技規則
審判員、記録員は主催者の推薦する者とするが、試合前に審判・両チーム監督が相談の上、チームから呈審を出す場合もある。競技規則は2025年度オフィシャルソフトボール・ルール並びに大会特別ルールによる。
15. 試合球 それぞれ自チームの守備時に供出する。なお、ボールメーカーは問わないが(公財)日本ソフトボール協会検定革3号球とする。
16. 試合方法 リーグ・トーナメント方式を基本とするが、参加チーム数によって変更がある。
第1試合開始予定時間=19日10:30、20日9:00、21日8:30とする。
①5回以降7点以上の差がついた場合は、得点差コールドゲームとする。
②サスペンデッドゲームを採用する。
③110分を超えた場合は、新たなイニングに入らない。タイブレーカーを適用する場合も同様とする。(決勝リーグにも適用する)
17. 表彰 (1)優勝校に、表彰状と戸田中央メディカルケアグループ旗、白馬カップ、宇津木妙子杯(いずれも持回り)を授与する。
(2)準優勝校にはカップ(持ち回り)、3位校に楯を授与する。
(3)最優秀選手賞 優勝チームより1名
18. 費用 出場選手の旅費・滞在費は、すべて出場チームの負担とする。
19. 組合せ 試合の組合せは事前に大会事務局で決め、8月中旬に各校に連絡する。
20. 監督会議 8月19日(火)9:00より、白馬村北部グラウンドに隣接する体育館で行う。監督のユニフォーム着用は義務付けない。
21. 審判記録会議 監督会議終了後、同会場で開催する。
22. 開会式 監督会議をもって開会式に代える。
前々年度優勝チーム・準優勝チームは、監督会議にて賞典を返還する。
23. 閉会式 全試合終了後北部グラウンド北コートで行う。
24. 傷害 選手の傷害については、応急処置の他、主催者は一切責任を負わない。
参加者は、全員「健康保険証」を持参すること。

25. そ の 他
- (1)出場チームは、必ず監督によって引率され、監督は選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
 - (2)ベンチに入る選手は、本大会に登録したうちの 25 人以内とする。
 - (3)宿泊及び昼食については別紙の通り斡旋する。
宿泊先については、お申し込み後に事務局で決め、後日連絡する。
宿泊費と昼食弁当は下記の通りで、宿泊費は直接宿泊先へ、昼食弁当は大会期間中に北部グラウンド南コート脇の体育館内大会本部事務局へ支払う。
宿泊 : 1 泊 2 食付(税込) 8 5 0 0 円
昼食弁当 : 7 5 0 円 (直前まで冷蔵保存してあります)
※宿泊申込書等送付先は大会参加申し込み先と同じ
別紙申込書に必要事項を明記し、6 月 30 日 (月) までに申込む
※申し込み後の変更は受け付ける
 - (4)宿泊はすべて事務局で割り振り斡旋する。
 - (5)その他、詳細については参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める。

<問合わせ先>

※大会本部 〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城 10803
白馬カップ大学女子ソフトボール大会実行委員会事務局
事務局長 江成康明 携帯 : 090-8179-6761
E-mail : QWU11653@nifty.com

※ 〒390-1295 松本市新村 2095-1 松本大学 岩間 英明
研究室 : 0263-48-7333 携帯 : 090-8674-0764
E-mail : hideaki.iwama@t.matsu.ac.jp